タウン・オン・キャンパスまちづくり推進会議
情報発信部会中間報告

Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

●目的

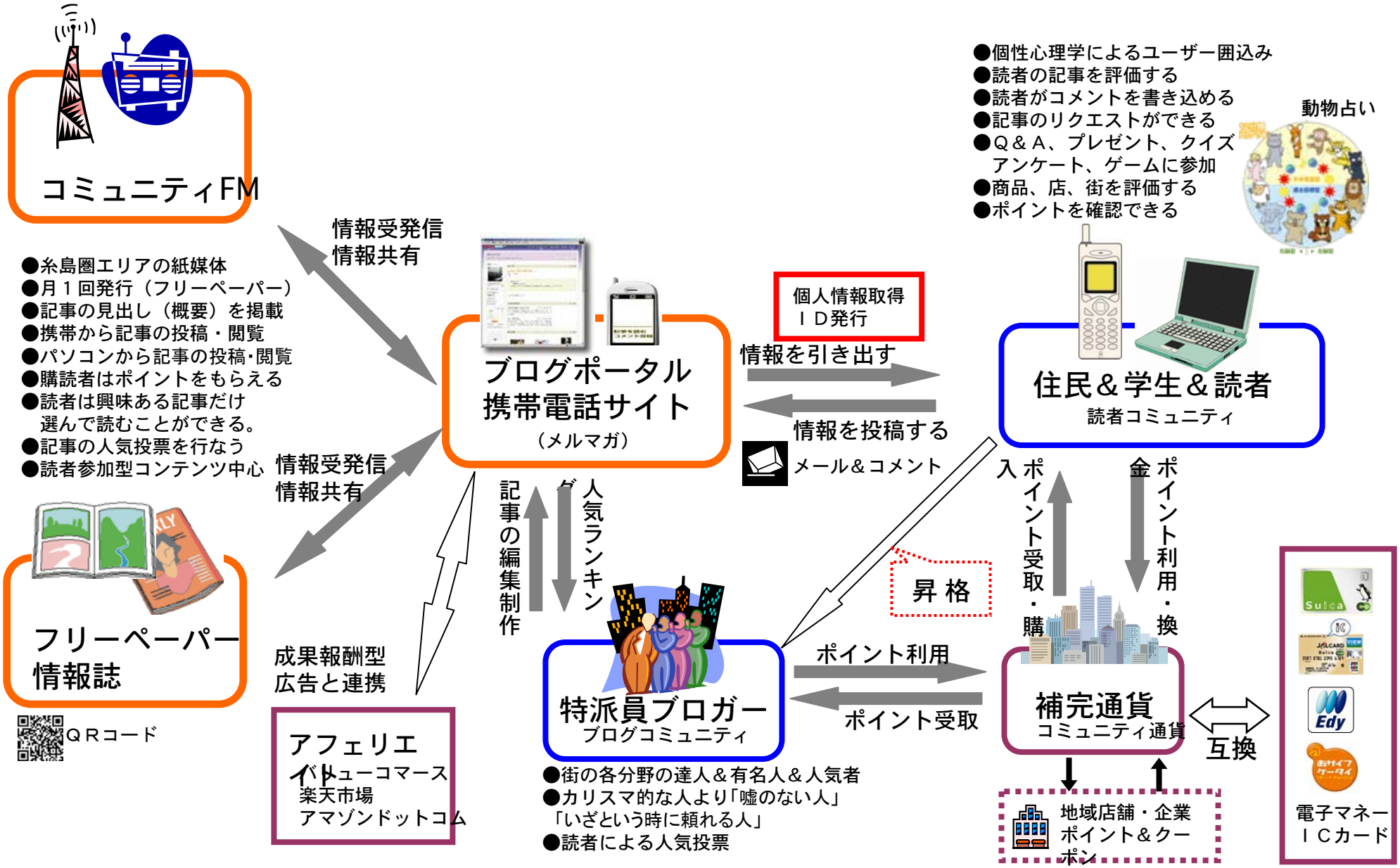
『情報の共有化と持続可能な情報の受発信装置の検討』を目的としています。

●サイト
●タウン誌
●コミュニティFM
の3つを、コアメディアとする。

現代社会では、『キーボードを叩ける人』はすべて情報発信者（取材者）になることが可能。伊都エリアに立脚点を定めた地域情報サービスの視点から、新しい街づくりや地域社会への貢献への可能性を試案・実施したい。
より『くちコミに近いコミュニティ』を創出し、当初からヘビーリーダー的な人物を各ジャンルごとに配置し、各ジャンルの白熱度を盛り上げ、オフ会も開催し、広がりと充実感を共有したい。

Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

『いとしま』の今のキモチがわかる『伊都タウン・オン・キャンパス』コミュニティ将来機構案



Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

●課題

『情報発信部会』のステップを3つに分けて考えた。

▼短期ステップ（今の活動を多くの人に知ってもらい、参加したいと思える広場をつくる）

・11月開催予定の『伊都祭』前の2ヶ月間程度、ブログサイト（九州大学広報室の井手添さん提供）を活用する。タウン・オン・キャンパス関係者が主体となって、関係各位の方々から情報の入力、そして活用を試用し、各自のもつメディアなどでそのサイトの存在認知と活用を促したい。（まずは体感実証）
http://itocomi.x.cmssquare.com/index.php

「情報発信サイト」の構築について，ニュース配信とイベント情報の配信ができるように設定しては。
MAPの作成については，GoogleMapを使う。

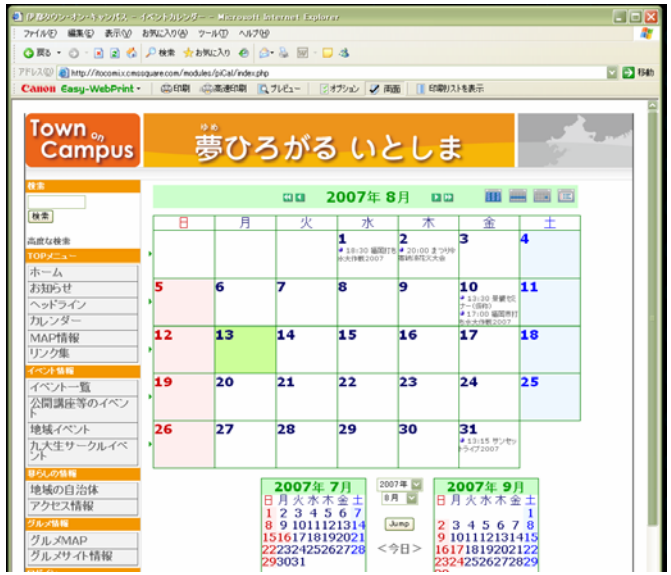
Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

トップメニュー

お知らせ

トップメニュー

ヘッドライン



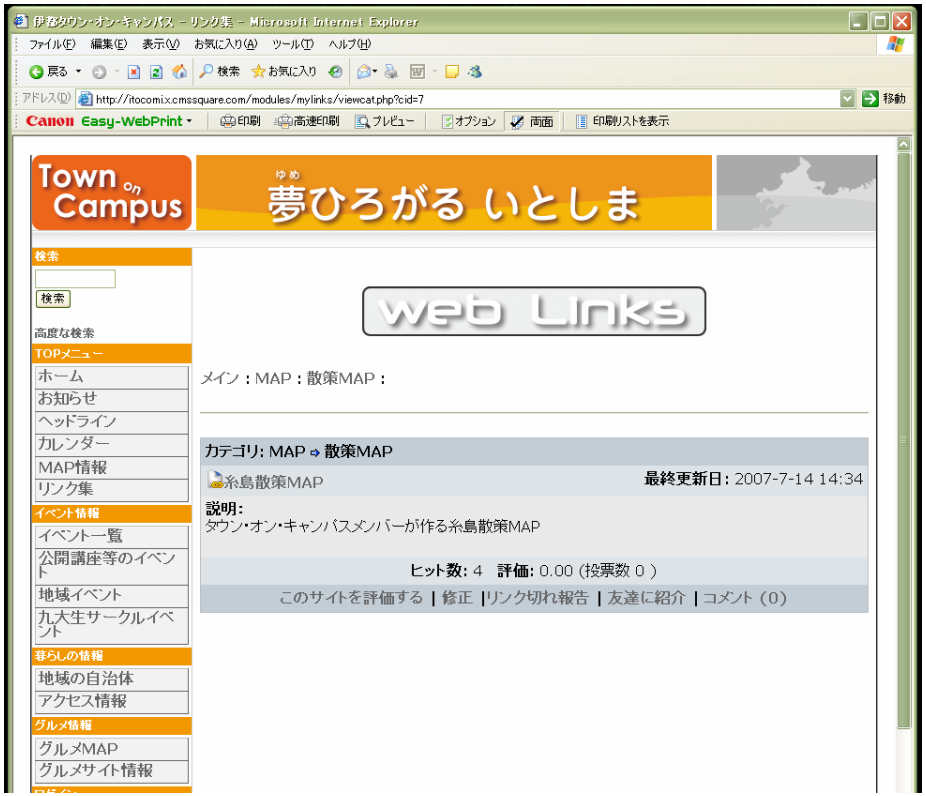
トップメニュー

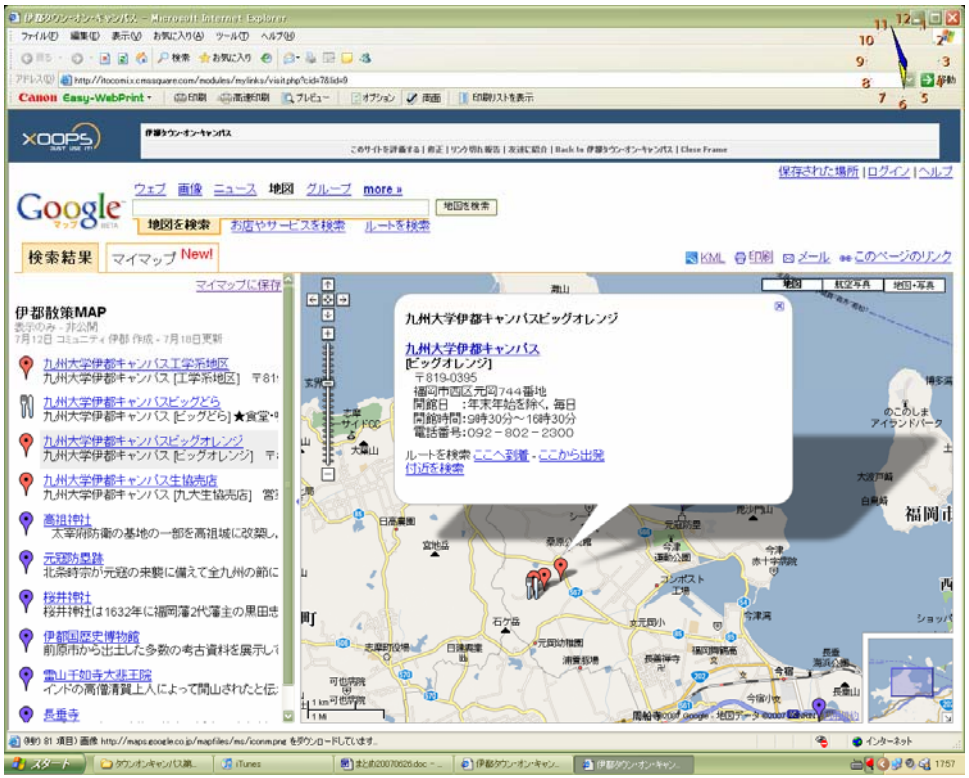
カレンダー

トップメニュー

リンク集

Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved



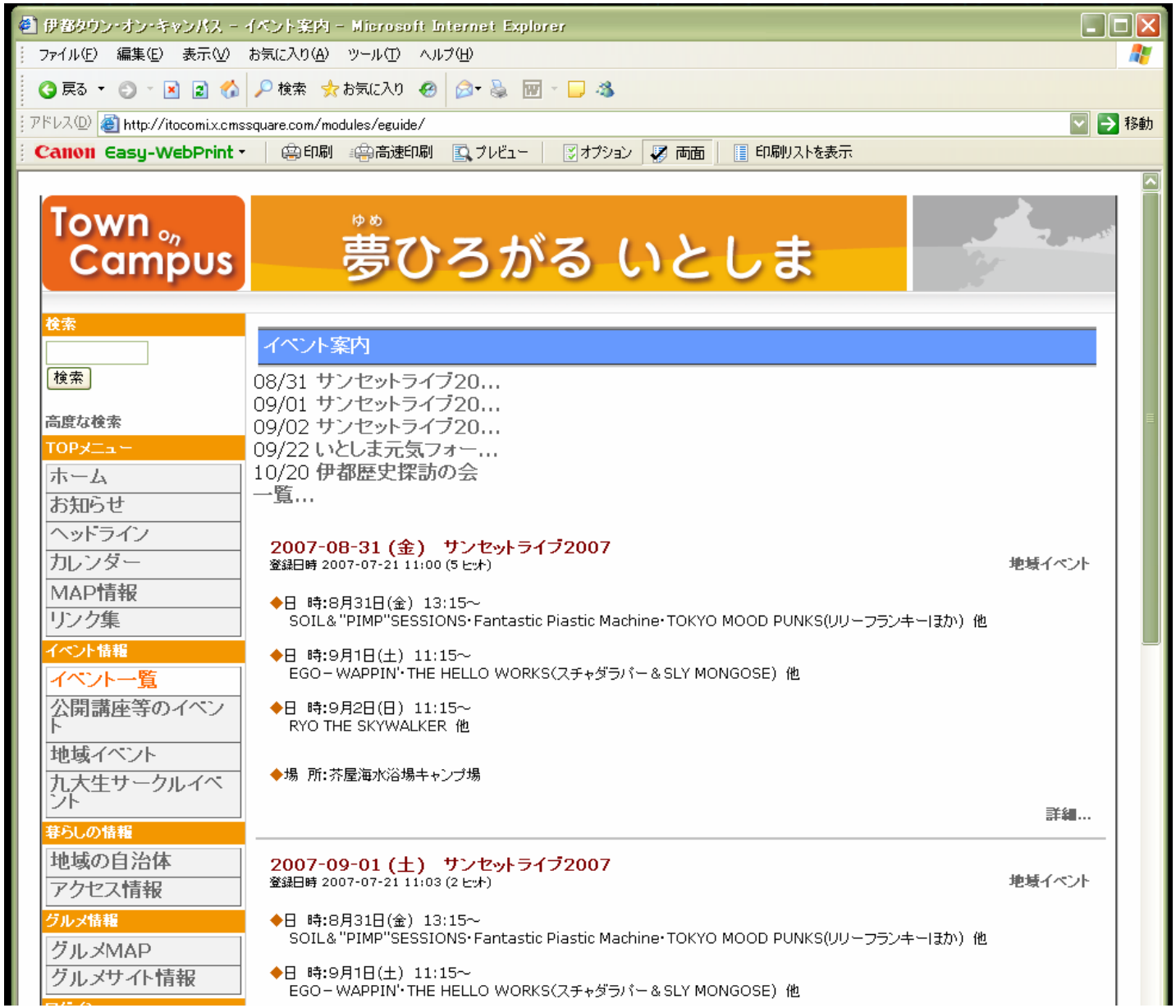


トップメニュー

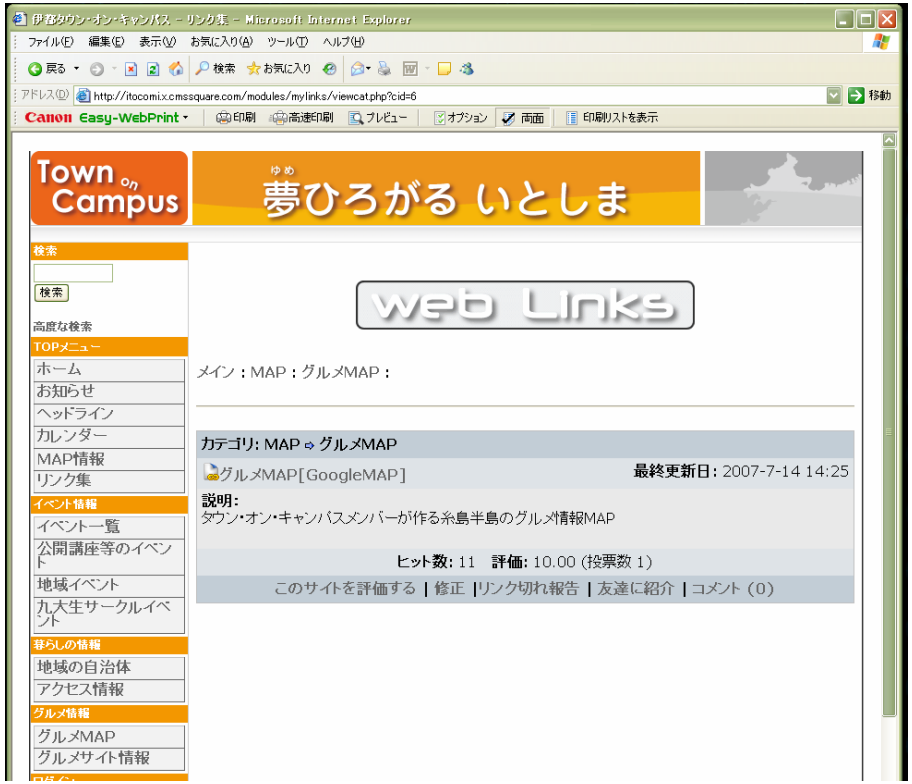
マップ情報

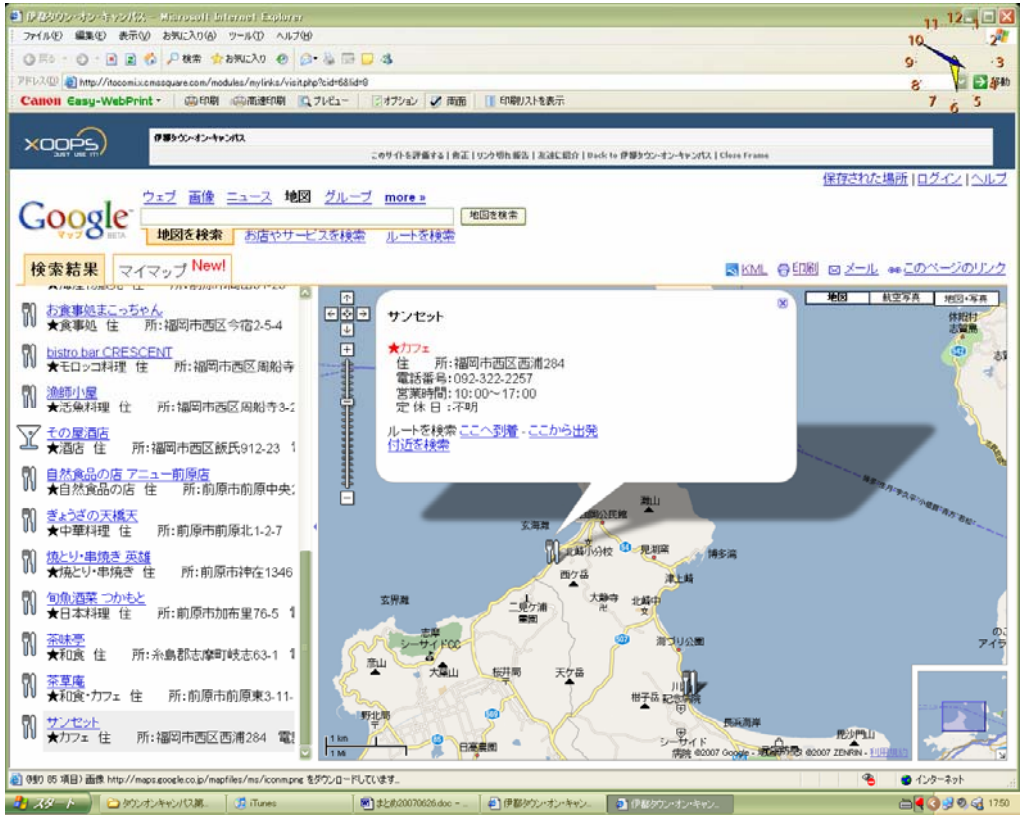
Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

イベント情報



Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved





グルメ情報

Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

考察の経緯1.

●サイトのコンテンツ及びデザインコンセプト（九州大学　21世紀プログラム　久保綾子）

《コンテンツ》
・新聞で紹介された伊都九大関連ニュース
・伊都の天気
・グルメ情報
・伊都の産物ネットショッピング（おとりよせ）
・伊都のおばあちゃん知恵袋
・伊都への交通アクセス（主要ルート、眺めの良いルート、田んぼ道、海岸ルート、抜け道など多彩に）
・ウォーキングマップ
・九大ウォーカーweb版
・九大広報web版
・伊都エリア限定のアルバイト案内（農作業、子守、家庭教師など）
・九大サークル活動情報（サークルの試合・公演情報と、地域からの活動要請の窓口）
《デザインコンセプト》
・ディズニーリゾートのような、伊都をテーマパークとして捉えたイメージで、立体的なイラスト地図をトップページに貼る。
・キャラクターを作る（デザイナーに依頼）
・伊都タウン．オン．キャンパスに代わるサイト名称の再考

Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

●どういった機能を使うべきか（T2eの堤恵美子）

「フリーライセンスとなっているコンテンツ作成サービスを使ってWEBサイトを構築」。
GoogleやWikipedia、各種Blogなどがあり、Blogの中でも、ID＆PWを使ってアクセスできるもの共有できるもの、スケジュール掲載が可能なツールなどがある。
・各々が使っている、知っているサービスを推薦
・コンテンツに応じて採用ツールを選択
・WEBサイトフロー（全体構成図・目次のようなもの）を作成
という順序で、作成予定のプラットフォームの構成ドラフトを作ってはどうか。
例えば、ラジオのコンテンツを組み込むと想定するとpod castも、ラジオ電波が届かない人へ配信可能。ネット上に自分が作った音声を設置することができますので、簡単に自前のラジオサービスを配信可能。利用者はダウンロードして視聴）

<u>ドラフト組み立ての順番</u>
1.ターゲット（利用者）想定　　2.コンセプト立案　　3.コンテンツ選定
4.プログラム、ツール選定（フリーライセンスはWindows,Macの利用を事前に想定）
5.サイトデザイン作成

コンテンツ毎に、コンテンツマスターなど名称をつけて、名前を出した上で管理してもらうのも地元の手作り感がでる。（農産物の、誰々が作った何々、といった雰囲気）

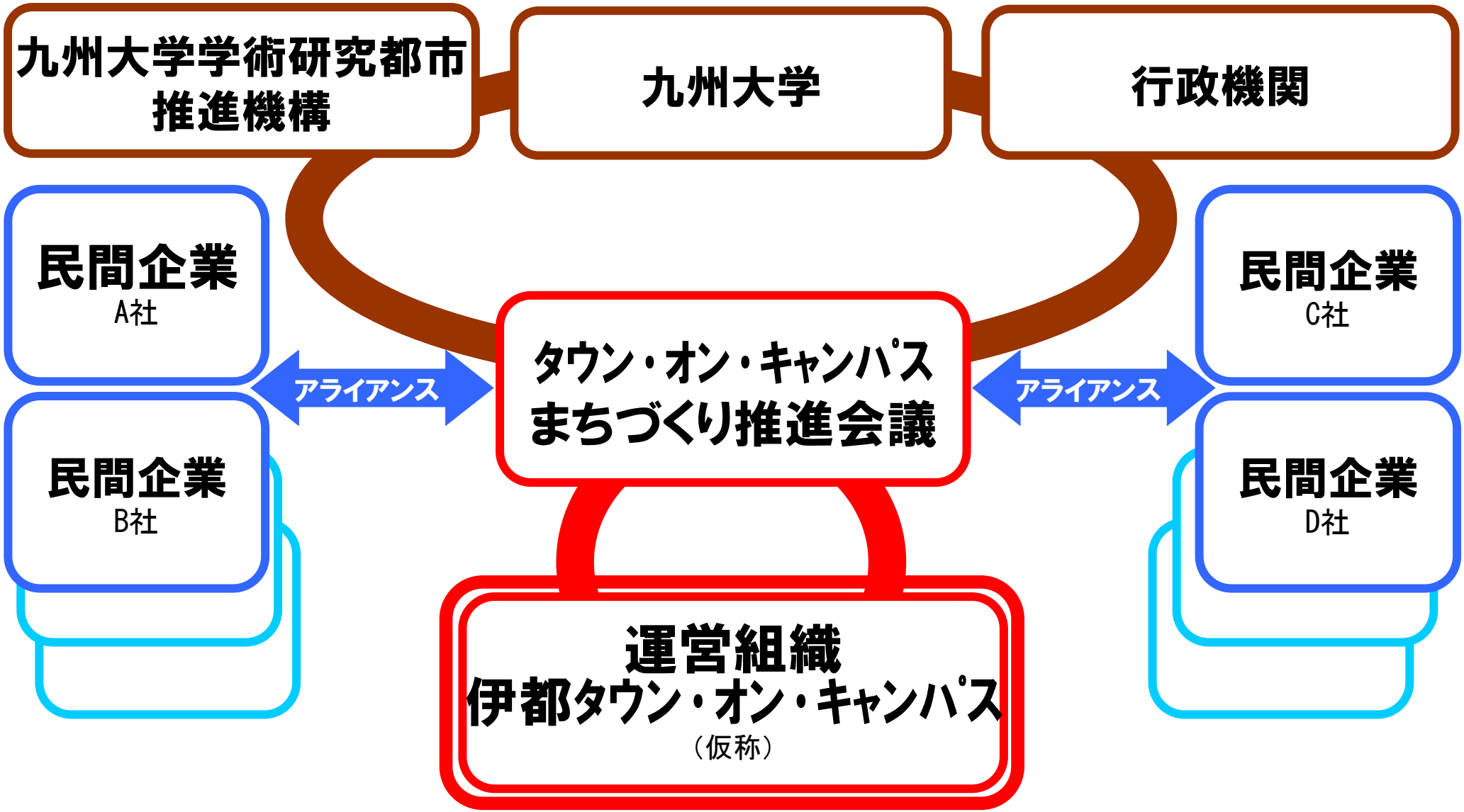
Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

▼中期ステップ（持続可能な運営組織を設立し、サイトの情報受発信機能を高める）

・持続可能な運営組織（任意団体や民間企業の事業部）として『伊都タウン・オン・キャンパス（仮称）』の設立を検討。
・今秋以降、企画趣意書（タウン・オン・キャンパスに参画している各行政機関、民間企業、推進機構、九州大学などを後援などの位置づける）として準備し、推進機構（真隅潔次長）とシード（早苗氏）を中心に、民間企業に協力支援の依頼する。
・2008年4月以降（次年度）から、持続可能な運営組織への資金的な支援が得られるよう働きかけたい。
・九州大学で、学生の社会参加・貢献を意識し、単位取得を伴う参加システムが導入を検討したい。
・事務所スペースとしては、2008年4月に九大学園都市駅前に事務所移転を予定している推進機構内のスペースをお借りするケースや、同じく4月にオープンする産学連携センターのレンタルオフィスをお借りできるようなれば、関係者の出入りを考慮しても利便性が高まる。
・オリジナルなサイトを立ち上げ、コンテンツの拡充と参加者増を促したい。立ち上げ当初からの経験則や利用度、また、協力や反応から、より充実をはかり、『伊都エリアのポータル』をめざしたい。
・タウン誌とFMラジオのメディアの立ち上げ準備をしたい。
・随時、広報室からのプレスリリースをおこない、民間の関心をおさえるようにしたい。

Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

組織ネットワークフロー



Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserv

▼長期ステップ（タウン誌とFMラジオのメディアを加え、参加者の輪を拡充する）

●タウン誌発行を目指す。

1.サイトからの情報を元に、学生たちの協力を得て、取材・掲載活動をおこなう。取材にかかる労力を押さえ、各方面の活動や状況などを投稿してもらえる情報受発信機能装置メディアを目指す。伊都エリア限定リレーエッセイなど

2.広告営業も同時におこなう。エリア内だけで広告収益を期待するのは、難しいため、発行当初は、印刷経費などをおさえるためにも、九州大学生に特化したモノをイメージする。支援企業とのアライアンスのもと、広告収入のベースをつくる。

●FMラジオ開局を目指す。

1.九州大学内発信のコミュニティFM局を目指す。当初は音楽を流すことからはじめ、学内の催事、特別講義の案内、エリア内の催事や参加者募集など。シルバー世代へ向けた物語の朗読、伊都にまつわる語り部の登場など、エリア色豊にする。

2. パソコンや携帯などで訴求できない、シルバー世代、若年世代へ向けて、活字メディアであるタウン誌と、作業をしながらでも聞くことのできるFMラジオを位置付けたい。

Copyright (C) 2007 Seed-Project All Rights Reserved

●既存のマップを使用して、「糸島半島ウォーキングマップ集暫定版」を作成しました。バージョンアップを予定しています。

内容

福岡市西区作成MAP

前原市作成MAP

志摩町作成MAP

二丈町作成MAP

九州大学新キャンパス計画推進室作成MAP